

話題のパソコン高速化カスタマイズ!
最新ストレージ

SSD でここまで変わる!

超高速!

パソコンがとにかく快適に!

HDDよりも高速・静音・耐衝撃性・低消費電力・低発熱・軽量化に
優れている最新のストレージディスク「SSD」!!パソコンのHDDを
SSDに入れ替えることで高速化を実現!

一度使うともう戻れない!



圧倒的
速さ!

最近パソコンの起動が遅くなった なんだか動作が遅い気がする

ソフトが起動するのが以前よりも遅くイライラする

普段お使いのパソコンにこんなお悩みはございませんか?パソコンは使用していくと徐々に起動や動作が遅くなりがちです。

「買ったときはこんなに遅くなかった」「ソフトの起動に時間がかかる」という方、ハードディスクよりも高速アクセスが特徴の SSD(※)を搭載してみませんか?

起動ドライブを SSD に交換することで、パソコンの起動時間が短縮され、パソコン起動時のイライラが激減!!快適なパソコンライフを過ごせます。

SSD(ソリッドステートドライブ)とは、今までパソコン内部にデータを保存するのに使われていた HDD という部品に代わって新たに登場したパーツです。

HDD に比べて 3 倍の読込性能を持っているため『Windows の起動時間が最大 5 分の 1 になる』などパソコンの動作が全て速くなります。

どのメーカーのパソコンでも設定が可能です。まずはお気軽にご相談ください。

SSD 交換・アップグレードサービス設定【事例】

Windows の起動を初めとした各種読込が遅い

お客様にお持ちいただいたパソコンをご確認したところ、ハードディスクをご利用されており長期間のご利用で読込性能が劣化していました。

今より高速な動作をご希望のことでしたので SSD への交換をご提案し、作業を実行しました。

また、以前のデータはそのままで高速化したいとのことでしたので、データ移行もあわせて行ない、高速な SSD への交換とお使いの状態のまま使えるようにデータ移行のご提案をしました。

Windows 7 PC のリプレイスしない問題の解決策【事例】

リプレイスしないで SSD に交換して Windows10 へアップデート

これにより、データ移行が大変！をしないで済む！ パソコンセットアップがまた一からしないで済む

オフィスソフトを買いなおさないで済む！ 何より安い！

・ 作業費

お試し 1 台 28,000 円（税抜）から～

<内訳> ・ SSD 交換・アップグレードサービスパック 19,000 円（税抜）～ ・ 部品代金 9,000 円（税抜）
～ OS アップデート作業費は別途

・ 作業時間

1 日(翌日ご返却)※上記設定内容はあくまで一例となり、状況によりサービス内容が異なる場

合がございます。予めご了承下さい。

※価格は受付当時の税抜表記になります。

※修理期間および費用は商品、症状、作業の内容により異なりますのでスタッフにご相談ください。

ハードディスクを無音高速の SSD に交換する方法

SSD の特徴と HDD の違い

- SSD と HDD は、両方とも同じくデータを保存する場所のことです。違いはデータの読み書きの仕方。HDD は高速回転するディスクに磁気ヘッドを使用して記録し、読み込みます。一方 SSD はメモリカードと同じく、メモリチップを使ってデータの読み書きをします。そのため、HDD が動いているときは動作音がしますが、SSD は使っているときも動作音はありません。大きな違いは、HDD に比べて SSD を使うと作業時間が短縮されるということです。
- 単純にデータのやりとりの速さだけで比べると SSD の方が良いように思えますが、SSD も HDD もそれぞれに利点があります。それは容量の大きさと価格。同じ 1TB の容量でも、SSD は HDD の価格の約 7 倍にもなることがあります。以前に比べて価格差は小さくなったとはいえ、ハードディスクの全てを SSD でまかなうのは一般ユーザーにとっては厳しいかもしれません。そして HDD と異なり SSD は書き換えの回数に制限があります。しかし高速性能が魅力の SSD をできれば使用したいものですね。
- そこでおすすめなのが、起動時の速度を上げるために OS (Windows) などは SSD に保存しておき、写真や動画、エクセルファイルやワードファイルといった読み書きを頻繁に行うデータを HDD に保存しておくという方法です。これで気持ちよく操作しながら SSD を長持ちさせつつ、価格を抑えてファイルを保存していくことができます。

SSD の取り付け方法

デスクトップパソコンに取り付ける

デスクトップパソコンの HDD は 3.5 インチ、SSD は 2.5 インチなので、デスクトップパソコンに取り付ける場合はマウンタを使用して HDD と同じ幅にします。パソコンのパネルを外したら、つなっているケーブルを抜き HDD を取り外します。同じ場所に SSD を入れたマウンタを取り付けます。パソコンが SSD を認識しない場合はケーブルがしっかりと奥まで挿し込まれていないことが考えられます。

ノートパソコンに取り付ける

ノートパソコンの HDD は 2.5 インチなので SSD と大きさは同じです。機種によって分解方法は異なるため調べておきましょう。AC アダプタとバッテリーを先に取り外し、放電しておきます。HDD がマウンタに収まっている場合は、マウンタから HDD を取り外し、SSD をマウンタに付け替えます。SSD を取り付けたマウンタをパソコンに戻したら作業終了です。2.5 インチベイが備わっているノートパソコンはそのまま SSD を取り付けます。



メーカー修理と比較して 1/2~1/3 の価格で対応可能です。

ご相談無料 03-3378-7886 顧客サポート部まで



Like family and friends.

Rapide Telecom